

第3回谷村第一小学校・都留文科大学附属小学校統合準備委員会議事概要

日 時 令和7年12月2日（火）
午後6時30分から午後8時00分まで
場 所 教育プラザ都留3階大研修室

議事

1. 事務局から前回提示した「都留文科大学附属 都留市立谷村第一小学校」に加え、これまで統合の説明会等で提示してきた「都留市立都留文科大学附属谷村第一小学校」の2案について提案し、都留文科大学と附属小学校との関係や校歌への影響も踏まえた説明を行った後、グループごとに学校の名称と校歌をどうするかについて15分程度話し合い、その結果をグループごとに発表した。

各グループで発表された意見は、概ね次のとおり。

（グループ1）

案1を支持する。

都留文科大学附属小学校が統合後も名称の中に残ることを望む。

校歌は谷村第一小学校校歌を継承すればいいと考える。

（グループ2）

案1を支持する。

校歌については、この場では決められない。

校歌を新しく作ることもありだが、校名を歌詞の中に入れるのは難しいと思う。

卒業生などの思いもある。

将来的に谷二小との統合があるのであれば、その時には新しい学校名にするべき。

（グループ3）

案2を支持する。

今の谷一小の校歌がそのまま継承できる。

附属小の校歌には、学校名が歌詞の中には入っていない。

（グループ4）

案2を支持する。

附属小に娘が通っているが、既に谷一小へ通うことや谷村第一小学校校歌を歌うという気持ちになっている。

将来的に谷二小の統合を考えると、案2の方がいいと思う。

案2のほうが都留文科大学の附属を他の学校へも広げやすい。

同じ都留市立の小学校で一つの学校だけを附属とするのではなく、同じ都留市的小学校にも同様の教育環境を整えるべき。

グループごとの意見が二つに割れたので、この場で結論を出さずに、事務局において関係者への説明の機会を設け、できるだけ多くの意見を吸い上げて次の統合準備委員会で再度審議することとした。

なお、校章については、谷一小の校章を継承することについて、都留文科大学附属を踏まえ附属小の校章をベースに「一」の文字を加えてはどうかという意見もあった。

本日議題となった校名等については、事務局で保護者や地域など関係者への説明の機会を設け、より多くの意見を吸い上げたうえで、次の会議で再度審議することとした。

議事終了後に学校運営協議会（コミュニティ・スクール）について、CS アドバイザーの日永教授が広報つる12月号に掲載したCS特集の記事をベースに、都留市の取組を交えてコミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進について説明した。

その後、議事に要する時間が長引き、熟議の時間が十分に取れなくなったため、グループごとに「『統合後の学校』に生かしたいそれぞれの学校・地域の良さ・魅力」をテーマに次の熟議に向け10分弱の時間で各グループでの話し合いの時間を設けた。